



三年生を送る会

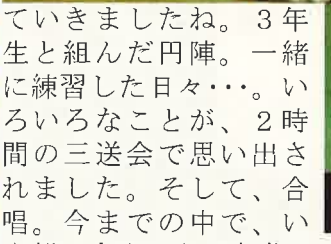
生徒会役員が、企画運営、準備をし、全校生を束ねて動かす初めての行事、三年生を送る会。テスト前から合唱の練習を始め、部活動単位でメッセージの練習やプレゼントを準備して



進めてきました。5日の朝の合唱練習では、こんなんで感動的な三送会の合唱になるのだろうか？



と本気で思っていました。しかし、生徒会役員と君たちの思いが詰まった企画が進んでいく中、徐々に…徐々に…三年生が本当にいなくなってしまうのだと実感し



ていきましたね。3年生と組んだ円陣。一緒に練習した日々…。いろいろなことが、2時間の三送会で思い出されました。そして、合唱。今までの中で、いや朝の合唱からは想像もつかないぐらい心のこもった温かくて優しい合唱。胸にグッとくるものがありました。人に心を伝える、思いを伝えるってこういうことなんだと感じました。3年生と歌った「変わらないもの」に涙を浮かべました。本当に東中学校の生徒たちって素晴らしいなあ、温かいなあ、素敵だなあと感じ



ました。幸せなひとときでした。そして、校長





先生のピアノの演奏「未来へ」。大人になってから、何かに挑戦するって勇気のいること。そして、それを人前で披露するのはもっと大変なこと。でも、校長先生のピアノの音色には「挑戦し



ていこう。前を向いてがんばっていこう。あきらめないで！未来に向かって、ゆっくりでいいから歩んでいこう。」という思いが伝わってきました。そのピアノを聞いているみんなにも、その思いが伝わっているのが会場の雰囲気から分かりました。そんな篠山東中学校が素敵です。そんなみんなと授業や生活ができてることがうれしいです。2年生、生徒会役員、心温まる素晴らしい会をありがとう。3年生から最後の授業でもらった「三の一愛歌」。これにも感動しました。ありがとう3年生。いくつ年を取っても、いつかどこかで出会っても、君は君でいてくださいね。そして、来年も、全校生でこんな気持ちになれる三送会を、次はあなたたちが作り上げてください。今日の卒業式練習・準備、明日の卒業式もみんなの手で、3年生に感謝の気持ちをもって、それが伝わるような態度を期待しています。温かく送り出したいですね。



ABCマラソンボランティア

小雨の降る中、3月3日ひな祭りの日に篠山市恒例の「ABCマラソン」が開催されました。毎年、市内の中学・高校吹奏楽部は産業高校前で演奏をしてくれています。ボランティアスタッフとして、メダル渡しやチップ回収の仕事をしてくれた人達もいます。寒い中お疲れ様でした。私と教頭先生は、東中学校前で、約3時間、応援をしました。42kmも走るなんて、本当にすごいことです。選手として競技で走るならともかく、自分で目標を決めて、自分と戦いながら走る、その気持ちに感服します。今年も知り合いの先生、保護者の方、卒業生も走っていました。きっと今日までに、忙しい中それぞれ時間を見つけて、目標達成させるために努力してきたんだろうなあとと思うと応援にも力が入りました。走っている人の方がしんど



いだろうに、演奏をしている生徒に、応援をしている私たちに「ありがとう」と言って走っていくランナーの方もたくさんいました。もっともっと応援しようという気持ちになりました。目の前の関門を通過できずに、リタイヤせざるをえない選手を見ていると、悲しくなりました。ここまできたのに・・・という思いが募りました。全く知らない人達のマラソンですが、きっといろいろなドラマがあるのだらうなあと感じながら、応援していました。来年は、ボランティアに参加してみてください。きっと、これを読むより、もっと感じるものがあなたたちにあると思います。

